

長距離シールドトンネルに適用可能な高耐久カッタービット

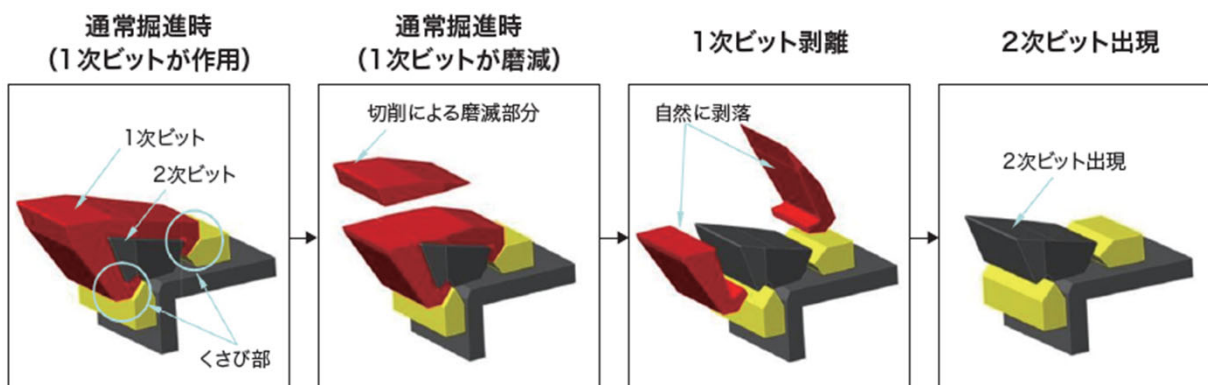
合理化技術 高速・長距離施工技術 岩盤・高水圧対応技術 自動化・省力化技術 拡幅/地中分岐・合流技術 防災技術 セグメント関連技術 その他関連技術

お客様のメリット

- ビット交換用の地盤改良や立坑が不要となります。
- ビット1個のスペースにビットを重ねてある構造のため、小口径のシールド機にも搭載が可能です。
- 地山を切削可能な距離が2倍になります。

技術の特徴

最初に地盤を切削するビット（1次ビット）が摩耗すると、刃先が丸くなり切削効率が低下しますが、その内側に予め配置されているビット（2次ビット）が鋭利な状態で自動的に現れ、切削効率が復活します。通常のビット1個分のスペースで配置できるため、ビットが過密配置されことなく、掘削土砂の流れを阻害しません。



実績・事例

25号御堂筋共同溝工事

中央環状品川線シールドトンネル工事－2

白子川地下調節池工事（その5）

東京外かく環状道路本線トンネル（北行）大泉南工事

発注者：近畿地方整備局

発注者：東京都建設局

発注者：東京都建設局

発注者：中日本高速道路株式会社

他 多数



社外表彰

2012年度 国土技術センター「国土技術開発賞 優秀賞」

2009年度 日刊工業新聞「超モノづくり部品大賞 環境関連部品賞」